

ISBN4-87354-427-0

C3098 ¥2800E

定価（本体2,800円＋税）



9784873544274



1923098028000

シェイクスピアにおけるNatureの意味

筒井 脩 著

関西大学
出版部

シェイクスピアにおけるNatureの意味

筒井 脩 著

関西大学出版部

シェイクスピアにおけるNatureの意味

筒井 脩 著

関西大学出版部

【本書は関西大学研究成果出版補助金規程による刊行】

目次

序章

I	physis の意味	2
II	natura の意味	9
III	nature の意味	13
IV	Schmidt の <i>Shakespeare-Lexicon</i> の定義	14
V	Edgar C. Knowlton の定義・説明	15

第一部 各作品における nature の意味

第一章 史劇

史劇第 1・四部作

I	『ヘンリー六世・第 1 部』 <i>Henry VI, Part 1</i>	21
II	『ヘンリー六世・第 2 部』 <i>Henry VI, Part 2</i>	24
III	『ヘンリー六世・第 3 部』 <i>Henry VI, Part 3</i>	25
IV	『リチャード三世』 <i>Richard III</i>	29

史劇第 2・四部作

I	『リチャード二世』 <i>Richard II</i>	33
II	『ヘンリー四世・第 1 部』 <i>Henry IV, Part 1</i>	34
III	『ヘンリー四世・第 2 部』 <i>Henry IV, Part 2</i>	36
IV	『ヘンリー五世』 <i>Henry V</i>	39

その他の史劇

I	『ジョン王』 <i>King John</i>	44
II	『ヘンリー八世』 <i>Henry VIII</i>	46

第二章 喜劇

I	『間違いの喜劇』 <i>The Comedy of Errors</i>	51
II	『じゃじゃ馬ならし』 <i>The Taming of the Shrew</i>	53
III	『ヴェローナの二紳士』 <i>The Two Gentlemen of Verona</i>	53

IV	『恋の骨折り損』 <i>Love's Labour's Lost</i>	54
V	『夏の夜の夢』 <i>A Midsummer Night's Dream</i>	55
VI	『ヴェニスの商人』 <i>The Merchant of Venice</i>	57
VII	『空騒ぎ』 <i>Much Ado about Nothing</i>	58
VIII	『お気に召すまま』 <i>As You Like It</i>	60
IX	『十二夜』 <i>Twelfth Night</i>	66
第三章 問題劇		
I	『トロイラスとクレシダ』 <i>Troilus and Cressida</i>	73
II	『終りよければすべてよし』 <i>All's Well That Ends Well</i>	76
III	『尺には尺を』 <i>Measure for Measure</i>	84
第四章 悲劇		
I	『ロミオとジュリエット』 <i>Romeo and Juliet</i>	91
II	『ハムレット』 <i>Hamlet</i>	93
III	『オセロ』 <i>Othello</i>	100
IV	『リア王』 <i>King Lear</i>	105
V	『マクベス』 <i>Macbeth</i>	115
第五章 ローマ史劇		
I	『タイタス・アンドロニカス』 <i>Titus Andronicus</i>	126
II	『ジュリアス・シーザー』 <i>Julius Caesar</i>	128
III	『アントニーとクレオパトラ』 <i>Antony and Cleopatra</i>	129
IV	『コリオレイナス』 <i>Coriolanus</i>	133
V	『アテネのタイモン』 <i>Timon of Athens</i>	138
第六章 ロマンズ劇		
I	『ペリクリーズ』 <i>Pericles</i>	146
II	『シンベリン』 <i>Cymbeline</i>	149
III	『冬の夜ばなし』 <i>The Winter's Tale</i>	155
IV	『あらし』 <i>The Tempest</i>	160
第七章 詩		
I	『ヴィーナスとアドーニス』 <i>Venus and Adonis</i>	165

II 『ルークリースの凌辱』 <i>The Rape of Lucrece</i>	166
III 『ソネット集』 <i>The Sonnets</i>	167

第二部 作品論

第八章 『タイタス・アンドロニカス』 <i>Titus Andronicus</i>	175
第九章 『トロイラスとクレシダ』 <i>Troilus and Cressida</i>	190
第十章 『尺には尺を』 <i>Measure for Measure</i>	204
第十一章 『ハムレット』 <i>Hamlet</i>	219
第十二章 『オセロ』 <i>Othello</i>	232
第十三章 『リア王』 <i>King Lear</i>	248
第十四章 『マクベス』 <i>Macbeth</i>	270
第十五章 『コリオレイナス』 <i>Coriolanus</i>	286
第十六章 『あらし』 <i>The Tempest</i>	298
初出一覧	313
あとがき	314